



第八回 「時刻の表現」

時刻の表現

【肯定文】

主語+時刻

例：

シエン ザイ シー テイエン シイ チー フェン
xian zai si dian shi qi fen
現 在 四 点 十 七 分。 今、四時十七分です。

【否定文】

主語+不是+時刻

例：

○ シエン ザイ ブー シイ リヤン テイエン ウー フェン
xian zai bu shi liang dian wu fen
現 在 不 是 两 点 五 分。 いまは、二時五分ではありません。
× シエン ザイ ブー シイ エア テイエン ウー フェン
xian zai bu shi er dian wu fen
現 在 不 是 二 点 五 分。

◆時刻の「時」を数える量詞は“点”，「分」は“分”で，“三 点 十 分”(3時10分)のように、ほぼ日本語と同じ語順で表現します。ただ、「2時」は“二 点”といわば“兩 点”とする点に注意しましょう。

シン クー ラ
xin ku le
辛 苦 了。

◆了 声調符号のついていない音節を「軽声」とい

お疲れさまでした。

います。軽く短く発音します。